

## 女性うどん職人育成へ 高松に「女道場」

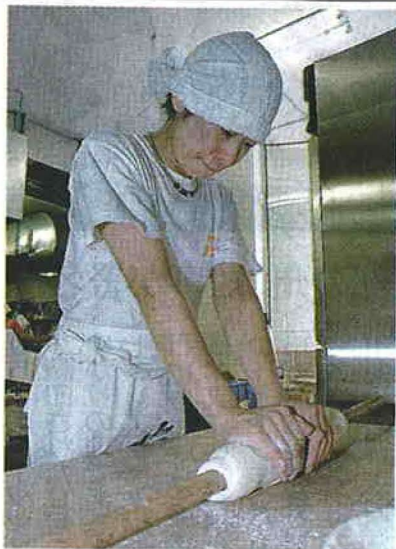
うどん店のたも屋（高松市）は18日、高松市の南新町商店街に女性職人を育成するうどん店「たも屋女道場」をオープンした。店員はすべて女性。足踏み、手打ちといったうどん作りの工程を指導し、女性の新規出店をサポートする。

同店は直営店としては3店舗目。店員はたも屋の別の店舗で勤務していた従業員や、うどん店で働いた経験のない主婦ら21～65歳の13人。約2カ

月前から本店などでうどん作りの修業を積んできた。

女性店員はネギを切ったり総菜を作ったりと裏方の作業を任されることが多く、<sup>めん</sup>麺打ちを学びたくても学べないケースが多いという。同店では希望者に「手打ち」「湯がき」といった技術を身に付ける場を提供する。

黒川保社長は「温かい雰囲気のお店。女性職人を育てて新規出店を応援したい」としている。



18日オープンした「たも屋女道場」でうどんを打つ女性店員—高松市南新町